

市長フォーラム 2017

現下の国際情勢

高い分析力と戦略的な視点で、日本の針路を展望する
外交・安全保障の専門家であり、様々なメディアでもご活躍の
宮家邦彦氏から「現下の国際情勢」についてお話いただきます。

開催日時：平成29年6月6日（火）（15:30～17:00）

会場：全国都市会館・2階・大ホール

講師：宮家邦彦氏

（キヤノングローバル戦略研究所 外交安全保障研究主幹、外交政策研究所代表）



《講師プロフィール》

1953年 神奈川県生まれ。

1978年3月 東京大学法学部卒業。

1978年4月 外務省入省。

外務大臣秘書官、在米国大使館一等書記官、中近東第二課長、
中近東第一課長、日米安全保障条約課長、在中国大使館公使、
在イラク大使館公使、中東アフリカ局参事官を歴任。

2005年8月 外務省退職。外交政策研究所代表に就任。

2006年4月 立命館大学客員教授。

2006年10月～2007年9月 総理公邸連絡調整官。

2009年4月～ キヤノングローバル戦略研究所・外交安全保障研究
主幹。

主な著書に、「トランプ大統領とダークサイドの逆襲 宮家邦彦の国際深層リポート」(時事通信出版局 [2016.12])、「世界史の大転換 常識が通じない時代の読み方」(PHP 新書[2016.06])、「日本の敵よみがえる民族主義に備えよ」(文春新書[2015.09])、「全論点 人口急減と自治体消滅」(時事通信社 [2015.02])などがある。